

診療科	消化器内科	管理番号	申請医
レジメン名称	FOLFOX療法		
対象疾患・ステージ・適応外の有無等	切除不能進行・再発胃がん		
本治療の位置づけ	経口不能な胃がんの一次治療 元来切除不能進行・再発大腸癌に対して開発されたレジメンであるが、静脈注射のみで経口摂取困難な場合でも投与可能であることから、切除不能進行・再発胃癌でも開発が進められた。FOLFOX療法と標準治療の無作為化比較試験の見解はないが、最近の第II/III相比較試験で対照群として用いられるようになり、2017年3月に日本でも保険診療で使用可能となった。		

	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール								
						1日目	2日目	3日目	日目	日目	日目	週目	週目	
治療内容	Rp 1	アロキシバグ	50 mL	30 min	iv	●								
		プロイメド	150 mg			●								
		デキサート	6.6 mg			●								
	Rp 2	生理食塩液	50 mL	15 min	iv	●								
	Rp 3	レボホリナート	200 mg/m ²	120 min	iv	●								
		5%ブドウ糖液	250 mL											
	Rp 4	オキサリプラチン	85 mg/m ²	120 min	iv	●								
		5%ブドウ糖液	250 mL											
		レボホリナートと同時に投与。												
	Rp 5	フルオロウラシル	400 mg/m ²	急速静注	iv	●								
	生理食塩液	100 mL												
Rp 6	フルオロウラシル	2400 mg/m ²	46時間持続	iv	●									
	生理食塩液	適量			●									
1サイクル期間	2週間													
総コース数	病勢憎悪あるいは忍容性がなくなるまで													